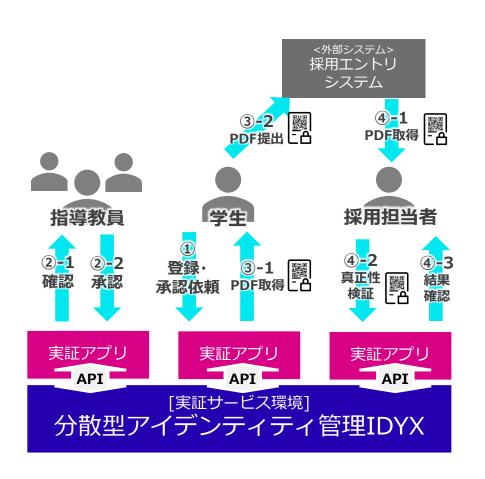
令和3年度補正予算Trusted Web共同開発支援事業費「Trusted Webの実現に向けたユースケース実証事業」要件定義書

ユースケース:人材育成のためのTrustedな学修情報流通システム
人材育成のためのTrustedな学修情報流通システム開発コンソーシアム

今回の開発範囲・要件

研究室での活動及び活動を通じて獲得したスキルを就職活動やインターン時に証明する 以下のシナリオをプロトタイプとして実現する

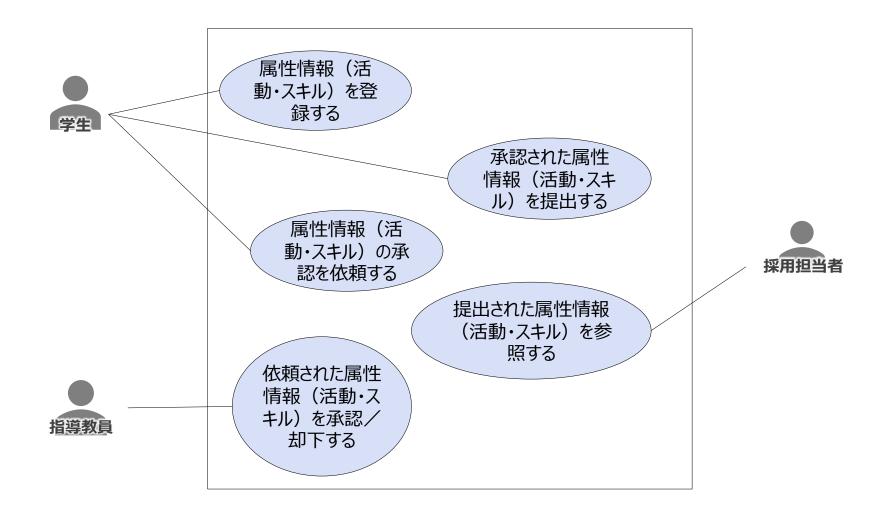


- ① 学生が、証明して欲しい自身の活動実績やスキルを登録、指導教官に承認依頼をかける。
- ② 指導教官が、学生の登録した情報を承認(証明)する
- ③ 学生が企業へのエントリーの際に証明された情報を取得・登録する(PDF)
- ④ 企業側は登録された情報の真正性と証明した人の情報 を確認する。

要件に関わる論点と判断

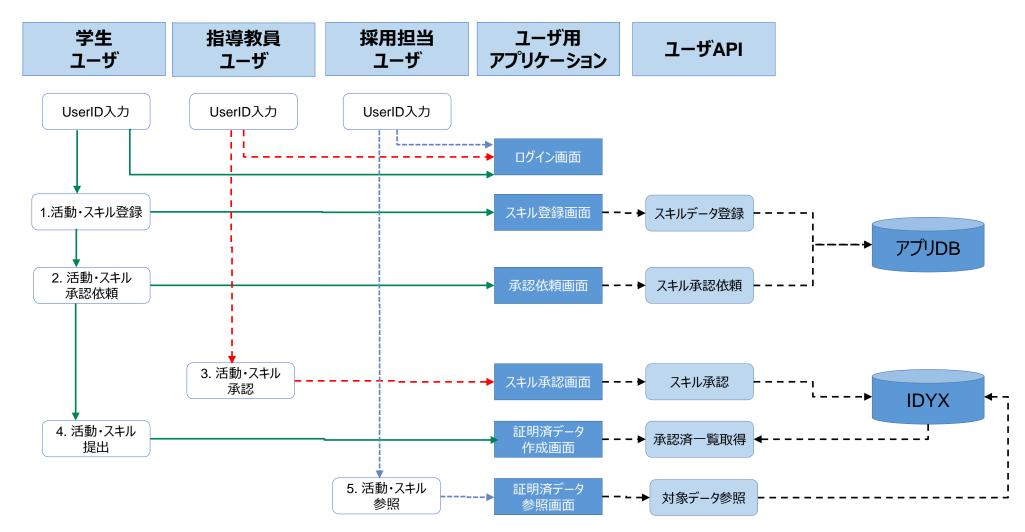
論点	判断
就職活動時に真正性証明が必要となる情報	当初想定していた在学証明書、卒業証明書、成績証明書ではなく、「研究室での活動・スキルの証明」が真正性証明を行えるようにする。
学生のスキルの証明者	研究室活動の中で最も学生と接していることから、活動の中で 得られたスキルの現状を最も把握している研究室の指導教員を 証明者とする。
指導教員の評価の信頼性担保方法	あるスキルに対して単一の評価者による評価ではなく、複数の評価者からの評価を行うことを可能にすることで、評価の信頼性を 担保する。
登録する活動内容の粒度	 学生は、あらかじめ登録されているスキル、及びレベルを選択するとともに、そのスキルに紐づく活動をテキストで自由入力することで、自己評価を行えるようにする。 指導教員は、学生から申請されたスキルに対する自己評価に対し、レベルの選択とテキストによるコメントの自由入力を任意で行ったうえで承認処理が行えるようにする。

ユースケース図



業務フロー

アプリはスキル登録~承認まで 承認後のデータはIDYXで管理



機能/非機能一覧

機能/非機能	機能名	機能概要
機能	スキル一覧	ユーザ(学生)が登録したスキル一覧が参照できる機能
機能	スキル作成・編集機能	ユーザ(学生)が、Webアプリの入力画面で、活動履歴をプルダウンまたはフリーフォーマットにて入力し、登録を行う機能
機能	スキル承認依頼	ユーザ(学生)が入力したスキルを選択した教員に承認依頼を行う機能
機能	承認依頼一覧	ユーザ(教員)が依頼されたスキル一覧が参照できる機能
機能	スキル承認機能	ユーザ(教員)が依頼されたスキル情報に対して、スキルのレベルおよび詳細についてコメントを付与し承認する機能
機能	PDF作成	ユーザ(学生)が承認されたスキルを企業に対して送信するためのPDFファイルを作成する機能(作成したPDFは企業の採用担当に送付する前提)
機能	証明済データ参照機能	ユーザ(採用担当者)がPDFに埋め込まれたURLにアクセスし、学生が送付した承認済スキルの閲覧を行う機能
非機能	可用性	障害発生時に機能停止せず動作を続けることができる
非機能	運用·保守性	障害発生時に、機能停止せず動作を続けることができる 遠隔でのメンテナンスが可能になっている